

崇広中だより

TEAM SUKO 2025-2026

No.10 2026.01月号
発行 崇広中学校長

チーム崇広2025-2026へ！

めざす目標、そして、4月に向けて準備していくステップアップの1月、2月、3月です。やるべきことに挑み続けること、自分に打ち克つことは、つらくて、しんどいことです。けれど、中学時代の「何ものにも代えがたい経験」となり、必ず将来のエネルギーとなります。

「Let's begin!」-「始まる」を自ら「始める」に！自ら志す「意志」ある年にしましょう。

学校マニフェスト 学校自己評価について

2学期末に生徒及び保護者の皆様に学校生活アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。これをもとに学校マニフェストの達成状況等をお知らせさせていただきます。達成率(%)はアンケートにお答えいただいた回答の4つの選択肢(A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない)のうち、肯定的な回答(A+B)を示しています。

○生徒：昨年度2学期末→本年度1学期末→本年度2学期末 ○保護者：昨年度2学期末→本年度2学期末

(1) 授業づくり(学力)

①家庭学習の習慣化【平日2時間以上、休日4時間以上の家庭学習】《目標 60%以上》

●家庭学習をしている。 46%→45%→41% (保護者：30%→33%)

②楽しい授業づくり【1時間毎の目標を明らかにし、考え、わかる授業の創造】《目標 80%以上》

●授業がわかりやすく楽しかった。 83%→79%→85% (保護者：81%→81%)

③授業規律の徹底【時間を大切に、他の生徒の考える時間を妨げない】《目標 95%以上》

●授業規律を守っている。 93%→81%→87% (保護者：84%→85%)

(2) なかまづくり(人権)

①自尊感情・コミュニケーション能力を高める【私メッセージで気持ちをキャッチボールする】《目標 85%以上》

●先生や友だちに自分の気持ちを伝えられる。 87%→78%→84%

②山なみ学習・ヒューマンライツの充実【差別をなくすため気づきから行動へ移す】《目標 90%以上》

●人権を尊重し差別をなくすために行動している。 90%→81%→90% (保護者：92%→95%)

③いじめをゆるさない学校づくり【まちがった言動は見逃さずその場で指摘する】《目標 80%以上》

●いじめや間違った事は注意し、話し合っている。 79%→79%→84% (保護者：93%→88%)

(3) 自分づくり(キャリア)

①教室・校舎内外の美化【整理整頓・掃除を徹底するため「ぴか美化表」を活用する】《目標 85%以上》

●校舎内外の美化に努め分担して掃除をする。 88%→79%→90% (保護者：60%→55%)

②ルール遵守・基本的生活習慣の確立【相手を見て笑顔で丁寧な言葉であいさつする】《目標 90%以上》

●ルールを守り規律正しい生活を送れた。 89%→82%→92% (保護者：83%→86%)

③自己実現をめざした進路保障【将来にむけての希望を持つ】《目標 85%以上》

●夢や希望を持ち、進路や生き方について考えた。 84%→78%→80% (保護者：77%→77%)

(4) 学校づくり(チームワーク)

①信頼関係を築く【生徒との対話(1回以上/1週間) 保護者(1回以上/1ヶ月)】《目標 85%以上》

●困ったときは、先生や友だちに相談できている。 84%→78%→80% (保護者：77%→77%)

②健康・安全教育の推進、学習環境の整備【防災教育・登下校指導・ヘルメット着用】《目標 90%》

●安全に毎日楽しく過ごせた。 93%→86%→95% (保護者：93%→84%)

③学校・保護者・地域との連携【学校だより・学年だより年間各12回以上発行する】《目標 90%以上》



《校史ホール掲示版》昨年☆うまには「前向きなエネルギー」「成功を後押しする」などの縁起があるそう。「将来・未来が近づいてくる」よう応援しています。

●学校の様子が通信などでよくわかる。

91%→84%→92% (保護者：86%→84%)

④職員間の相互理解と連携・チームワーク【生徒の様子を毎日1回以上交流する】《目標100%以上》

●自分のことが好きである。

80%→76%→80%

(保護者：開かれた学校づくりをめざしている)

(保護者：87%→88%)

【アンケート結果から】

生徒アンケートの結果では、目標値におおね達成する結果が13項目中8項目あり、生徒自身、自分たちの頑張りを肯定的に受け止めていることがうかがえます。例えば「自分のことが好きである」という項目への回答は、1学期より4ポイント以上数値が上がっており、今後も本校の重点目標として取り組んでいきます。

「学力」では、家庭学習への取組状況に引き続き課題がみられます。今後、学校では「顔が上がる・惹きつける言葉がけ」等わかりやすい授業づくりや効果的な家庭学習課題の提示に、より一層取り組んでいかなければなりません。1年生では授業規律を確立するため、関係機関や校内サポーターとも連携した取組を続けます。

「人権」については、2学期もいじめを許さない集団づくりや様々な人権課題を解決するための学習を進めました。アンケート結果は、目標値におおね達成する結果となっており、「山なみ学習」や道徳等で学んだことを、自分に寄せて考える力につながっていくよう、引き続き取り組みます。友だち間、教職員間でのコミュニケーションに関係する回答は1学期より向上しています。ただ、個別に生じる生徒間のトラブルの解決やいじめの未然防止、早期解決について、今後もきめ細かに取組を進めます。

「キャリア」では、生徒たちが将来に向けて目標や希望を持つことで「やる気」を発揮できるよう、今後も継続して取り組んでいきます。2年生では68カ所の事業所様の協力を得て、職場体験学習を実施することができました。また、ゲストティーチャーを招き、激励もしていただきました。本校では教育相談を重視しており、機会をとらえてキャリアカウンセリングを進めています。生徒が夢や希望を持てるよう、自己実現を後押しできるよう、取組を充実させていきたいと思っています。

「学校づくり」については、「学校で安全に毎日過ごすことができた」項目が数値を上げましたが「困ったときは先生や友だちに相談できている」項目は数値を下げました。たとえ、担任が相談相手になれない状況が生まれても、他の職員がバックアップできるように、学年団や部活動顧問、教科担当がそれぞれの立場から生徒をしっかりと見守り、教職員が連携し、組織的に課題を解決していきます。そのために職員間で連携し、個々の持ち味を活かしつつ、チームワークを強化していきます。

【今後の学校改善の方向性】

「将来に向けて夢や希望(目標)が持てる」「自分が大切に、好きである」の2つの指標を特に向上させ、より良い社会を作るため、課題を見つけて仲間と共に解決していける人になれるよう、学力・人権・キャリアの3側面を融合した取組を今後も継続していきます。

(1) 「授業づくり」(学力)

- ・定期テスト・実力テスト等、テスト毎に学習相談を行います。
- ・学習相談において、授業でわかったことをできるようにするため、家庭学習の必要性を理解し、家庭学習時間を増やし、効果的に行うようアドバイスを進めます。

(2) なかまづくり(人権)

- ・生徒・家庭と教職員がつながるよう継続的に教育相談を行い、家庭訪問・対話を進めます。
- ・人権学習が「自分のための教育」であると実感できるよう、「自らが社会を構成していること」「社会を良くしていこうとすること」の2つの側面から教職員もともに学び合っていきます。

(3) 自分づくり(キャリア)

- ・将来の目標をもてるよう、職場体験学習や進路学習等を交え、教育相談を充実させます。
- ・人権教育と相まって、社会を良くするために活動している方との出会いをつくります。

(4) 学校づくり(チームワーク)

- ・教職員の情報共有を強化し、組織的に(チームワークで)課題解決に取り組みます。



ご協力ありがとうございました！

